

## 第26回 10万人会議

南生協よってって横丁の利用・活用について交流

5月17日

参加者…1111名  
テーマ…①10万人会議  
の中間報告と「横丁」の  
最新情報について

②「南生協よってって  
横丁」の利用、活用につ  
いて事例を交えて交流

喜多村理事長より10万  
人会議は「これまで25



回、のべ  
3300  
人余りの  
参加で  
「熟議」  
の議論を  
積み重  
ね、『よっ  
てって横  
丁』につ  
ながっ  
た。さら  
に地域版  
の「横丁」  
づくりな

ど二ブ一介運動も大きく  
進んでいる」と報告され  
ました。

その後「よってって横  
丁の住宅への期待」とし  
て3つ報告がありました。  
「施設や住宅に入る  
と外出や友人の訪問が減  
るケースもある。横丁で  
食堂が班会、たまり場と  
なり交流が出来ることよ  
い」（ありまつ訪看・朝  
倉所長）、「親の介護がか  
なりの負担になっていて  
も、施設入所に否定的  
だった娘さんから「横  
丁」住宅への期待の声  
聞かれ『親が入居出来た  
らヘルパーとして地域の  
役に立ちたい』と話して  
下さった」（たから診居  
宅・伊藤ケアマネ）「役  
員もされ地域で頑張っ  
ている方が、認知症且つ在

宅酸素の奥さんの介護  
に、一人で苦労されてい  
る。もう一度地元で花を  
咲かせるために「横丁」  
が活用出来ないか（大高  
ほのぼの会・山口さん）  
グループ討論をはさ  
み、南生協病院・長江院  
長から「グループ討議で  
くらし向上のための「横  
丁」の活用、利用の手だ  
てが、具体的に聞くこと  
が出来た。「横丁」づく  
りをともに進めましょ  
う」との呼びかけで閉会  
しました。

### 次回10万人会議のご案内

\*日時：6月21日(土) 13:30~17:00

\*場所：コープ健診フィットネスセン  
ター3階

「21世紀・高齢期の健康観を考える」

講師 日本医科大学 長谷川 敏彦 教授